

決 算 報 告 書

第 5 期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

阪急茨木市駅西地区再開発株式会社

茨木市永代町4番阪急駅前永代ビル

# 貸借対照表

(単位：円)

阪急茨木市駅西地区再開発株式会社

令和 4年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 250,088】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 70,000】</b>
現金及び預金	250,088	未払法人税等	70,000
<b>【固定資産】</b>	<b>【 522,812】</b>	負債の部計	70,000
(有形固定資産)	( 522,812)	純資産の部	
建設仮勘定	522,812	<b>【株主資本】</b>	<b>【 702,900】</b>
		[資本金]	[ 1,012,000]
		[利益剰余金]	[ Δ309,100]
		(その他利益剰余金)	( Δ309,100)
		繰越利益剰余金	Δ309,100
		純資産の部計	702,900
<b>資産の部計</b>	<b>772,900</b>	<b>負債・純資産の部計</b>	<b>772,900</b>

# 個 別 注 記 表

自 令和 3年 4月 1日

阪急茨木市駅西地区再開発株式会社

至 令和 4年 3月31日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 収益及び費用の計上基準

当社は、市街地再開発事業の施行者として建築敷地等の整備及び施設建築物の建築とその処分を行なうことを目的としており、再開発事業に係る補助金・公共施設管理者負担金については仮受金として計上し、施設建築物の完成引渡しが行われた事業年度において収益計上する会計処理を行っている。また、各事業年度に支出した費用はこれらの原価を構成することから、建設仮勘定として会計処理を行っている。

### その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### 消費税等の会計処理

税込方式で計上している。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

### 発行済株式の種類及び総数に関する事項

当事業年度末日における発行済株式の数 1,012株

### 自己株式の種類及び株式数に関する事項

所有していない。